

【 手術 】

185 開頭による頭蓋内手術翌日以降の試験開頭術の算定について

《令和6年5月31日》

○ 取扱い

開頭による頭蓋内手術翌日以降の術後血腫（血腫除去）に対するK148 試験開頭術の算定は、原則として認められる。

○ 取扱いを作成した根拠等

開頭あるいは脳血管内手術による術後の頭蓋内出血は脳機能障害を来すリスクがあるため、早急に血腫除去術を施行することがある。この際の血腫除去術に対する適切な点数設定はない。本手術に対する算定は、術後合併症であることや他科との整合性を考慮し、その手技内容からK148 試験開頭術での算定が妥当と考える。

以上のことから、開頭あるいは脳血管内手術による頭蓋内手術翌日以降の術後血腫（血腫除去）に対するK148 試験開頭術の算定は、原則として認められると判断した。